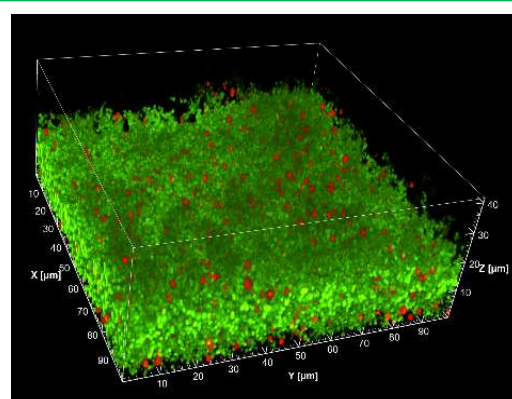
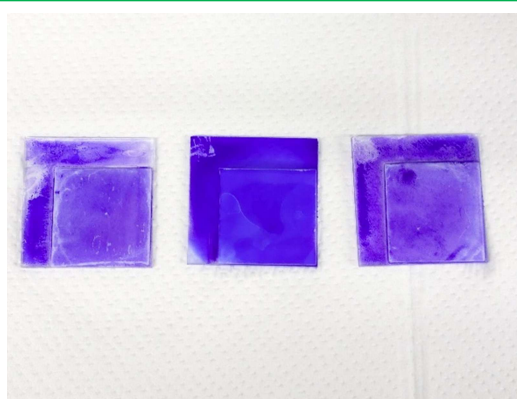




バイオフィルム評価の基礎から応用まで



日 時

2026 年 11 月 20 日(金) 13:30～16:00

場 所

(地独) 東京都立産業技術研究センター 食品技術センター
東京都千代田区神田佐久間町 1-9
東京都産業労働局 秋葉原庁舎 7 階

- JR「秋葉原」駅 中央改札口 徒歩 1 分
- つくばエクスプレス「秋葉原」駅 A1 出口 徒歩 1 分
- 東京メトロ日比谷線「秋葉原」駅 5 番出口 徒歩 2 分
- 都営地下鉄新宿線「岩本町」駅 A3 出口 徒歩 4 分

申込締切日

2026 年
10 月 30 日
(金)

定 員

8 名

受講料

4,600 円

特徴

- ・ バイオフィルムの性質などを概説
- ・ バイオフィルム形成量の評価を実習形式で体験
- ・ 共焦点レーザー顕微鏡での観察例を紹介

詳細は裏面またはこちら



お問い合わせ先

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 食品技術センター 講習会担当
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9 TEL:03-5256-9251
メール宛先: kenshu@iri-tokyo.jp

講習会

バイオフィルム評価の基礎から応用まで

概 要

バイオフィルムは微生物が作るヌメリ成分であり、微生物自身を薬剤等から守るなどの役割を果たします。そのため、殺菌剤や洗浄剤による除去が難しいケースがあり、さまざまな産業で、衛生状態の悪化や設備メンテナンスコストの増大などといった問題を引き起こす原因となります。このことから、バイオフィルムの量や状態を評価したうえで、対策を講じていく必要があります。

本講習会では、プラスチック表面に形成されたバイオフィルム量の評価を、実習を通して体験していただきます。また、バイオフィルムの観察に用いられることが多い共焦点レーザー顕微鏡による観察例を紹介します。「バイオフィルムがこういったものなのか知りたい」といった初めて学ぶ方や、「実際にこれからバイオフィルムの評価をしたい」といった方など、幅広い方を対象としています。

※実習形式で行いますので、白衣や作業着等をご持参ください。

スケジュール

時 間	タ イ ト ル	講 師
13:30～15:30	【実習】 クリスタルバイオレット染色法によってプラスチック表面に形成されたバイオフィルム量の比較を行います。 【講義】 染色の待ち時間を利用して、バイオフィルムの性質やその解析手法に関する講義を行います。	東京都立産業技術研究センター 食品技術センター 副主任研究員 遠藤 輪 主任研究員 三枝 静江 微生物関連の試験や研究に従事
15:30～16:00	【講義】 共焦点レーザー顕微鏡による観察例の紹介	

募集要項

- 利用約款** 下記ウェブページでご確認ください。
<https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/>
- 応募資格** 原則として、日本で設立登記された法人、個人事業主または創業を予定している個人
国の行政機関、地方公共団体、独立行政法人等その他これらに準ずる公的機関
- 申込方法** 下記ウェブページの申込フォームから、お申込みください。
<https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/seminar-261120/>
- 受講可否** 受講予定者には、請求書およびコンビニ払込書を郵送いたします。
定員などの関係で受講をお断りする場合、電話または電子メールでご連絡いたします。